

西小は 大きな 家族

Family

～校長のたわいもない独り言・その2～

令和2年1月30日(木) No.50

発行人

体調不良で発行日が不規則になりましたm()mでも復活の川崎先生♥

◆『おみせやさんごっこ』by 1年生 1/20(月)◆

1年生がお店やさんごっこをやるという。ほいほい、ウキウキしながら1年教室に向かう。教室に入る前からにぎやかな声が聞こえ、嫌が上でも期待感が高まる。教室に入ると7つのお店屋さんがオープンしている。売っている品は子どもたちが考えたのだろう、食べ物や飲み物、スポーツ用品など様々だ。

さて、何買おう？。持ち金は千円だ。とりあえずぐるっと一周しながら品物を物色する。まずはおすすめだと言うバニラシェイクを200円で買う。グミを買おうかと思ったが、500円なので悩む。ここで500円使うと、他のものが買えなくなる。しばし悩んで、そして計算する。よしマシュマロだ。安い！100円。パン屋さんに立ち寄る。もうこれはチョコパンだな。200円。お腹が空いたのでチェロスも買う。200円。あ～、もう所持金が少ない。よしここでスポーツ用品でも買ってやろう。スノーボードやサッカーボールは高くて買えない。じゃあ水色のスケートぐつだ。200円。うお～、あと残り100円しかない。買えるのものがなければ店を見て回る。ないなあ。ないなあ。おっ、あったあった、イチゴアイス100円。やったあ～、1000円ピッタリ使い切った。我ながら上手な買い物をしたと一人で満足する。

子どもたちは財布の中にお札を何枚も持ち歩き、裕福にいろいろ買い物してる。いいなあ～。いちいち残金を計算せずに欲しいものを買う。そういう買い物を現実世界でしてみたい。と、ゲームなのにちょっと現実的になってしまった川崎でした(^_^;)。

●毎日毎日ほっこりする●

◆「校長先生！これあげる！！」。手のひらにのせてくれたのは???。「霜柱だよ」と3年生女の子。霜柱なんて近くで見たのは何年ぶりだろう？。霜柱を踏みしめて楽しかったのはいつの頃だろう？しみじみしみじみ・・・。

◆「校長先生！先週ガソリンスタンドにいた？」と4年生女の子。「うん、いたよ」「隣の車に乗っていて、窓をドンドンたたいたけど、校長先生まっすぐ前を見ていて気づいてくれなかった(T_T)」「えーっ、そうだったんだ。ごめんね。」気づいていたらぜーったい手を振る川崎です。きっといろいろ考え事していたんだろうなあ。夕飯のメニューとか、老後の人生とか(=^・^=)。

◆掃除の時間に玄関を通りかかると、いつも6年生がいる。近づくと「こんにちは」とあいさつ。用事が済んで戻ってきても「こんにちは」とあいさつ。自分の手を休めて声をかけてくれる。これが普通なのがすごいことなのだと思う。

◆50メートルくらい先から「おはようございま～す」と声をかけてくれる3年生男子。この子たちは1年生や2年生を交えて6年生男子の子と校門前で遊んでいる。かと思えば電話ボックスの中に3～4人で入ってワイワイしている。小学生の遊びって大人には理解不能なところが多々あるけれど、それはそれで見ている方は楽しいし、この上なくかわいい、(^o^)]。